

平成19年度財務諸表

1 貸借対照表

平成20年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
(1) 現金預金	82,525,366	46,834,975	35,690,391
(2) 未収金	2,298,757	1,211,597	1,087,160
(3) 立替金	20,139	14,480	5,659
流動資産合計	84,844,262	48,061,052	36,783,210
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	40,000,000	40,000,000	0
普通預金	25,176	25,176	0
投資有価証券	60,001,429	59,988,714	12,715
基本財産合計	100,026,605	100,013,890	12,715
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	1,519,560	1,100,400	419,160
特定資産合計	1,519,560	1,100,400	419,160
(3) その他固定資産			
建物	0	33,152,329	△ 33,152,329
什器備品	0	138,149	△ 138,149
ソフトウェア	6,692,000	11,132,334	△ 4,440,334
電話加入権	378,000	378,000	0
敷金	0	12,012,000	△ 12,012,000
その他の固定資産合計	7,070,000	56,812,812	△ 49,742,812
固定資産合計	108,616,165	157,927,102	△ 49,310,937
資産合計	193,460,427	205,988,154	△ 12,527,727
II 負債の部			
1 流動負債			
(1) 未払金	56,093,444	40,734,992	15,358,452
(2) 前受金	13,646,618	965,920	12,680,698
(3) 預り金	1,290,599	1,360,140	△ 69,541
(4) 賞与引当金	7,261,167	5,694,137	1,567,030
流動負債合計	78,291,828	48,755,189	29,536,639
2 固定負債			
(1) 退職給付引当金	1,519,560	1,100,400	419,160
固定負債合計	1,519,560	1,100,400	419,160
負債合計	79,811,388	49,855,589	29,955,799

科 目	当年度	前年度	増減
Ⅲ 正味財産の部			
1 指定正味財産	100,026,605	100,013,890	12,715
(うち基本財産への充当額)	(100,026,605)	(100,013,890)	△ 12,715
2 一般正味財産	13,622,434	56,118,675	△ 42,496,241
正味財産合計	113,649,039	156,132,565	△ 42,483,526
負債及び正味財産合計	193,460,427	205,988,154	△ 12,527,727

2 正味財産増減計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	790,876	577,410	213,466
② 事業収益			
事業収益	17,684,735	13,224,295	4,460,440
受託事業収益	80,497,269	3,600,440	76,896,829
③ 受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	193,617,441	237,568,127	△ 43,950,686
④ 雑収益			
受取利息	24,497	4,893	19,604
雑収益	420,277	91,871	328,406
⑤ 賞与引当金取崩益			
賞与引当金取崩益	5,694,137	0	5,694,137
経常収益計	298,729,232	255,067,036	43,662,196
(2) 経常費用			
① 事業費			
経営・技術支援事業費	43,389,697	42,377,750	1,011,947
創業支援施設事業費	41,438,477	61,729,390	△ 20,290,913
情報提供事業費	16,378,626	22,003,266	△ 5,624,640
人材育成事業費	6,600,991	11,639,728	△ 5,038,737
交流促進事業費	20,101,631	24,332,116	△ 4,230,485
調査研究事業費	3,233,121	6,235,845	△ 3,002,724
技術振興事業費	9,889,283	8,424,395	1,464,888
地域商業活性化事業費	4,553,006	7,776,819	△ 3,223,813
受託事業費	58,958,280	3,600,440	55,357,840
退職給付費用	419,160	413,520	5,640
賞与引当金繰入額	4,829,958	3,230,469	1,599,489
② 管理費			
役員費	9,583,577	8,867,892	715,685
職員費	24,319,807	24,716,150	△ 396,343
一般管理費	57,367,838	29,799,725	27,568,113
賞与引当金繰入額	2,431,209	2,463,668	△ 32,459
減価償却費	6,070,296	8,892,141	△ 2,821,845

科 目	当年度	前年度	増減
経常費用計	309,564,957	266,503,314	43,061,643
当期経常増減額	△ 10,835,725	△ 11,436,278	600,553
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産処分損	31,660,516	0	31,660,516
経常外費用計	31,660,516	0	31,660,516
当期経常外増減額	△ 31,660,516	0	△ 31,660,516
当期一般正味財産増減額	△ 42,496,241	△ 11,436,278	△ 31,059,963
一般正味財産期首残高	56,118,675	67,554,953	△ 11,436,278
一般正味財産期末残高	13,622,434	56,118,675	△ 42,496,241
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	803,591	591,300	212,291
② 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 790,876	△ 577,410	△ 213,466
当期指定正味財産増減額	12,715	13,890	△ 1,175
指定正味財産期首残高	100,013,890	100,000,000	13,890
指定正味財産期末残高	100,026,605	100,013,890	12,715
III 正味財産期末残高	113,649,039	156,132,565	△ 42,483,526

3 財産目録

平成20年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金	154,293	
普通預金（千葉銀行）	78,489,534	
普通預金（三菱UFJ信託銀行）	3,685,912	
普通預金（千葉信用金庫）	76,253	
普通預金（京葉銀行）	60,187	
普通預金（千葉興業銀行）	59,187	
未収金（受託事業収入他）	2,298,757	
未収金（雇用保険立替）	20,139	
流動資産合計		84,844,262
2 固定資産		
(1) 基本財産		
定期預金（千葉銀行）	10,000,000	
定期預金（京葉銀行）	10,000,000	
定期預金（千葉興業銀行）	10,000,000	
定期預金（千葉信用金庫）	10,000,000	
普通預金（三菱UFJ信託銀行）	25,176	
投資有価証券（中期国債）	60,001,429	
基本財産合計	100,026,605	
(2) 特定資産		
退職給付引当資産（千葉銀行 普通預金）	1,519,560	
特定資産合計	1,519,560	
(3) その他の固定資産		
建物（5・6階パーテーション他）	0	
什器備品（PC6台）	0	
ソフトウェア（財団ホームページコンテンツ）	6,692,000	
電話加入権（043-201-9501他）	378,000	
敷金（5・6階賃貸借他）	0	
その他固定資産合計	7,070,000	
固定資産合計		108,616,165
資産合計		193,460,427

II 負債の部			
1 流動負債			
未払金（千葉市補助金精算他）	56,093,444		
前受金（転籍職員にかかる退職金受入他）	13,646,618		
預り金（所得税預り金他）	1,290,599		
賞与引当金	7,261,167		
流動負債合計		78,291,828	
2 固定負債			
退職給付引当金	1,519,560		
固定負債合計		1,519,560	
負債合計			79,811,388
正味財産			113,649,039

財務諸表に対する注記

1 重要な会計の方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

投資有価証券については、原価基準（償却原価法）を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物及び什器備品は定率法、ソフトウェアは定額法による減価償却を実施し、固定資産の帳簿価額を直接減額している。

(3) 引当金の計上基準

ア 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込みのうち当期に帰属する額を計上している。

イ 退職給付引当金

職員の退職金の支給に充てるため、自己都合退職による期末要支給額の100%相当額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引については、通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

	インターネット設備
取得価額相当額	13,033,650
減価償却累計額相当額	3,895,586
期末残高相当額	9,138,064

未経過リース料期末残高相当額

	一年内	一年超	合計
未経過リース料期末残高相当額	3,065,446	7,099,973	10,165,419

当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

支払リース料	1,925,527
減価償却相当額	2,558,646
支払利息相当額	180,668

減価償却費相当額の算定方法は、定率法によっている。

利息相当額の算定方法は、リース料総額とリース資産計上価額との差額を利息相当額とし各期への配分方法については級数法によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

- 2 会計方針の変更
該当なし

- 3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	40,000,000	0	0	40,000,000
投資有価証券等	60,013,890	12,715	0	60,026,605
小計	100,013,890	12,715	0	100,026,605
特定資産				
退職給付引当資産	1,100,400	419,160	0	1,519,560
小計	1,100,400	419,160	0	1,519,560
合計	101,114,290	431,875	0	101,546,165

- 4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	40,000,000	(40,000,000)	(0)	(0)
投資有価証券等	60,026,605	(60,026,605)	(0)	(0)
小計	100,026,605	(100,026,605)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	1,519,560	(0)	(0)	(1,519,560)
小計	1,519,560	(0)	(0)	(1,519,560)
合計	101,546,165	(100,026,605)	(0)	(1,519,560)

- 5 担保に供している資産
該当なし

- 6 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	64,260,000	64,260,000	0
什器備品	2,464,110	2,464,110	0
ソフトウェア	25,585,000	18,893,000	6,692,000
合計	92,309,110	85,617,110	6,692,000

- 7 債権の債権金額、貸倒引当金の期末残高及び当該債権の当期末残高
該当なし

8 保証債務

該当なし

9 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

科 目	帳簿価格	時価	評価損益
第35回利付国債[5年] 償還日H21.3.20	29,981,046	30,014,340	33,294
第56回利付国債[5年] 償還日H23.3.20	30,020,383	30,033,000	12,617
合計	60,001,429	60,047,340	45,911

10 補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表 上の記載区分
補助金等						
地方公共団体補助金	千葉市	0	193,617,441	193,617,441	0	一般正味財産
合計		0	193,617,441	193,617,441	0	

11 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息の指定解除額	790,876
合計	790,876

12 関連当事者との取引の内容

該当なし

13 重要な後発事象

該当なし